



amu 株式会社

● 漁網アップサイクル

知識
製造業
宣言

廃漁網のアップサイクルを通して
「いらぬものはない」世界を実現する

特徴

- ▶ 回収から素材化まで一貫したハンドリング
- ▶ ケミカルリサイクルによりバージンと同等の物性
- ▶ 素材の背景にあるストーリーや企業の想いを届ける

解決したい課題、実現したい未来

廃漁網は海洋プラスチックやゴーストギアの要因ですが、本質的な課題は回収・再利用の仕組みが未整備な社会構造にあると考えています。地域文化や漁師の営みが宿る素材として再編集し、企業の想いととも届けすることで、「やっかいもの」が新たな価値を帯びた資源へと生まれ変わる社会を目指しています。

注力したい領域

◎ エネルギー・環境・資源

- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

製品・サービス、強み

海に囲まれ古くから漁業とのかかわりが深い日本にとって、漁網は地域との共創という文脈を活かしやすい素材です。私たちは企業の社会貢献の想いや活動をエンドユーザーに届けることを大切にしています。ケミカルリサイクルという手法を採用しており、繊維から成型品まで幅広い製品に活用することができるため、素材の提供だけでなく「プロダクトとしてどのように届けるか」を一緒に考えていきます。回収から素材化、製品化までを一貫しているからこそ単なるリサイクル材ではない価値をつくることができます。



リサイクルした素材を amuca® というブランドを付けて販売

コミュニケーター
からひとこと



岡崎 敬

全国各地の漁業者との関係性があるからこそ実現できる取り組みです。そのような関係性やネットワークも amu の大きな強みとして活かした新たなチャレンジができると考えています。また、それぞれの素材の背景にあるストーリーも知識として活かした連携が期待できると思います。

■ 会社概要

代表者 …… 加藤 広大

創業/設立 …… 2023年5月15日

資本金 …… 100,000円

事業内容 …… 廃漁具を回収から再資源化を通じて価値を編集し、新たな価値をつくり「いらぬものはない世界」を目指す

従業員数 …… 7名

所在地 …… 宮城県気仙沼市南町2-2-25

WEB …… <https://www.amu.co.jp/>

その他 …… 東洋経済「すごいベンチャー100」2024年版 / crQlr Awards 2024「TideTurner Prize」 / Preventative Protection of the Oceans Prize / Forbes JAPAN 日本発「ネイチャーポジティブ」に資する50社 / COOL JAPAN AWARD 2025 / ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS クリエイティブイノベーション部門ファイナリスト / グリーン購入大賞 大賞・経済産業大臣賞



宮城県気仙沼市にて4名で創業